

ここが聞きたい!

# 一般質問



議員が市の行政全般にわたって、市長・教育長等の方針、見解、事実の説明、報告を求めるものです。今定例会では18人が質問しました。

※本文は質問者が執筆したものを編集しました。

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、議会ホームページにあるその議員の一般質問の動画が視聴できます。（※視聴の際の通信費は利用者の負担となります）



自動運転車で交通空白  
地域を解消しよう!

江口 修一(創風)



問／自動運転車の走行により、交通空白地域を解消できないか。  
答／自動運転車の活用は、現時点では難しいと考えているが、引き続き研究していく。



## 今後の直江津地区のまちづくり

問／株式会社良品計画との包括連携協定締結を踏まえ、今後の直江津地区のまちづくりにどのような取り組みでいくのか。

答／職員が精力的に地域に入り地域と企業を結び付け、相乗的な高い効果を引き出しながら、人が集まる直江津のまちを創っていききたい。

## 海洋プラスチックごみの削減に取り組もう

問／海洋プラスチックごみ問題の解決に向け、企業や市民に具体的に訴えるべきでないか。

答／3Rの推進やクリーン活動への参加について、様々な主体に対し呼びかけていく。

## 住宅リフォーム補助金は継続すべき!

問／住宅リフォーム補助金を令和3年度以降も継続すべきでないか。

答／今冬の少雪や新型コロナウイルスの感染拡大による市内経済への影響を見ながら検討する。



北陸新幹線沿線各都市  
との交流を促進すべき

橋本 洋一(創風)



問／昨年、石川県加賀市の高校生が取り組んだ「加州大聖寺藩参勤交代うおーく2019」に対する上越市民の支援を契機に、上越市と加賀市の市民交流が大変な盛り上がりを見せている。参勤交代の道は北陸新幹線のルートとも重なることから、北陸新幹線の敦賀延伸をにらんで、上越市と加賀市、ひいては沿線各市との経済・観光交流を一層促進すべきと考えるがどうか。

答／東京日本橋から上越市を経て石川県加賀市まで、はるか江戸の昔に大聖寺藩の参勤交代がたどった旧街道の経路を、現代の高校生が歩くこのイベントに共感した多くの上越市民による、心のこもった越後人らしいサポートが成功の一助になったと聞いており、そのことを縁に、両市民の交流が広がっていることを大変喜ばしく感じている。また、上越市を始め加賀市、金沢市など13の沿線都市間の情報交換や、外国人旅行者向けの観光情報発信などと連携した取組を進めているところである。このように、市民、産業界、行政が互いに意識を共有しながら、それぞれの分野でできることを考え、実践することにより、交流拡大に向けた強いうねりが生まれるものと考えている。経済及び観光交流に向けたビジョンを市民、幅広い分野の事業者、団体のみならずと共有して活力ある地域づくりにつなげていきたい。